

PayPay投資信託 インデックス アメリカ株式

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式／インデックス型
信託期間	無期限です。ただし、元本金額が10億円を下回った場合などはファンドを終了（繰上償還）させる場合があります。
運用方針	この投資信託は、CRSP USトータル・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）に概ね連動する投資成果を目指して運用を行ないます。
主要運用対象	主として、投資信託証券（金融商品取引法第2条第1項第10号に規定する投資信託及び外国投資信託の受益証券並びに同項第11号に規定する投資証券及び外国投資証券をいい、この投資信託においては、上場投資信託証券とします。）に投資を行ないます。
組入制限	①株式への投資割合には、制限を設けません。 ②外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 ③デリバティブの使用は、ヘッジ目的に限定しません。
分配方針	①毎決算期に収益の分配を行なう方針です。ただし、基準価額の水準や市場動向等を勘案して収益の分配を行なわない場合もあります。 ②分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とします。 ③信託財産に留保した収益の運用については、特に制限を設けず、「基本方針」および「運用方法」に基づき元本と同一の運用を行ないます。

運用報告書（全体版）

第1期

（2024年4月15日決算）

受益者のみなさまへ

平素は「PayPay投資信託インデックス アメリカ株式」にご投資いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、当ファンドは、このたび第1期決算を行ないましたので、期中の運用状況につきまして、ご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

PayPayアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区神田錦町一丁目1番地

サポートダイヤル

0120-580446

（受付時間）営業日の午前9時～午後5時

<https://www.paypay-am.co.jp>

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			CRSP US トータル・ マーケット・インデックス		株 式 先物比率	投資信託 証券比率	純 資 産 総 額
	(分配落)	収益分配金 (課税前)	期 中 騰 落 率	(配当込み、円ベース) (ベンチマーク)	期 中 騰 落 率			
(設 定 日) 2023年 3 月22日	円 10,000	円 —	% —	478,175	% —	% —	% —	百万円 5
1 期 (2024年 4 月15日)	15,189	0	51.9	714,755	49.5	—	97.5	1,229

* 基準価額の騰落率は収益分配金（課税前）込み。

* 株式先物比率は、買建比率－売建比率。

* 設定日の基準価額は当初設定時の価額です。また、設定日の純資産総額は、当初設定元本総額を記載しています。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		CRSP USトータル・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)		株 式 先物比率	投資信託 証券比率
		騰 落 率	(ベンチマーク)	騰 落 率		
(設 定 日)	円	%		%	%	%
2023年3月22日	10,000	—	478,175	—	—	—
3月末	10,472	4.7	486,900	1.8	—	118.9
4月末	10,685	6.9	497,657	4.1	—	98.8
5月末	11,345	13.5	528,223	10.5	—	108.5
6月末	12,326	23.3	575,404	20.3	—	99.7
7月末	12,499	25.0	584,499	22.2	—	98.1
8月末	12,756	27.6	596,575	24.8	—	97.7
9月末	12,453	24.5	582,103	21.7	—	97.6
10月末	12,011	20.1	561,257	17.4	—	99.0
11月末	12,931	29.3	605,264	26.6	—	97.5
12月末	13,224	32.2	619,887	29.6	—	97.2
2024年1月末	14,075	40.8	660,451	38.1	—	98.0
2月末	14,791	47.9	695,171	45.4	—	100.5
3月末	15,395	54.0	725,011	51.6	—	100.8
(期 末)						
2024年4月15日	15,189	51.9	714,755	49.5	—	97.5

* 期末基準価額は収益分配金（課税前）込み。騰落率は設定日比。

* 株式先物比率は、買建比率－売建比率。

※CRSP USトータル・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、原則として基準価額計算日前日付のCRSP USトータル・マーケット・インデックス（配当込み、米ドルベース）をもとに、基準価額計算日のわが国の対顧客電信売買相場の仲値を用いて円ベースに換算したものです。

● 「CRSP USトータル・マーケット・インデックス」について
CRSP®インデックスデータはThe Center for Research in Security Prices, LLC (CRSP®)及び第三者のサプライヤーが独占的所有権を有しております。PayPayアセットマネジメント株式会社はその使用に関する許諾を受けておりますが、当該インデックスデータに関する知的財産権はCRSP®が所有しライセンスされたものであり、今後も継続します。CRSP®、シカゴ大学、シカゴ大学ブース・スクール・オブ・ビジネスは、当ファンドを提供、推薦、販売、宣伝するものではなく、当ファンドへの投資の妥当性について何らの表明を行うものではありません。

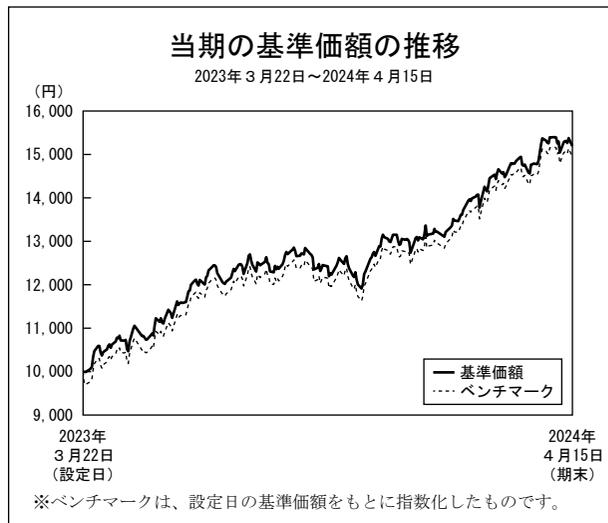
■当期の運用実績

〈基準価額の動き〉

当期末の基準価額は、15,189円となり、設定日比51.9%の上昇となりました。

〈基準価額の主な変動要因〉

米国の企業の株式を主要投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、実質的に米国の企業の株式に投資を行ない、CRSP USトータル・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）（ベンチマーク）に概ね連動する投資成果を目指して運用を行なった結果、ベンチマークが上昇したことなどから基準価額は上昇しました。詳しくは〈市況〉をご参照ください。



〈収益分配金〉

収益分配金（1万口当たり、課税前、以下同じ）については、分配原資の積み上がり状況等を勘案し、分配を見送らせていただきました。なお、収益分配に充てなかった利益につきましては、信託財産内に留保し元本部分と同一の運用を行ないます。

なお、分配原資の内訳は以下の通りです。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項 目	第1期
	2023年3月22日 ～2024年4月15日
当期分配金(税込み)	－円
（対基準価額比率）	－%
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	5,188円

- * 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（評価益を含む）」から分配に充当した金額です。
また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
* 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下を切捨てて表示しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
* 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

〈市況〉

米国株式市場は、欧米の金融機関の信用不安に対する米連邦準備理事会（FRB）の積極的な対応などを受けて上昇して始まったものの、米国政府の債務上限問題を巡る不透明感などから2023年5月にかけて上値の重い動きとなりました。その後は、米国の物価指標の伸び鈍化などが買い材料視された一方、米国国債の格下げや米自動車大手企業によるストライキなどが売り材料視されるなど方向感無く推移しました。11月以降は、米国の長期金利の低下などを受けて反発し、米国景気がソフトランディング（軟着陸）に向かうとの見方などを背景に2024年3月にかけて堅調に推移しました。期末にかけては、中東を巡る地政学的リスクの高まりや米国の利下げ観測の後退などが重石となり、売りに押される動きとなりました。為替市場は、米国の長期金利の上昇などを背景に円安ドル高基調で推移しました。

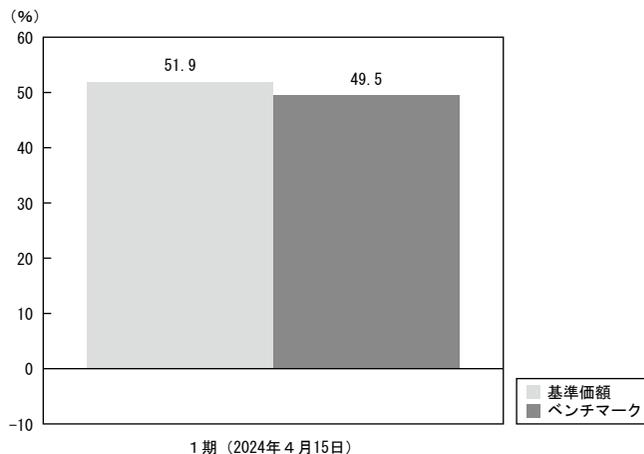
■当期の運用経過

当ファンドは、米国の企業の株式を主要投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、実質的に米国の企業の株式に投資を行ない、CRSP USトータル・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）に概ね連動する投資成果を目指して運用を行なうことを基本としています。なお、投資信託証券への投資に代えて、株価指数先物取引を利用する場合があります。

当期も、運用の基本方針に則り、米国の企業の株式を主要投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、実質的に米国の企業の株式に投資を行ない、CRSP USトータル・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）に概ね連動する投資成果を目指して運用を行ないました。

※当ファンドにおいて、米国の企業の株式への投資は、上場投資信託証券であるバンガード・トータルストックマーケット・ETF（「投資信託証券」という場合があります。）を通じて行ないません。

■ベンチマークとの差異について



当期の当ファンドの基準価額の騰落率は+51.9%、ベンチマークの騰落率は+49.5%となりました。設定当初における有価証券の売買のタイミングがプラス要因となりました。一方、その他費用（保管費用等）や信託報酬、有価証券売買時の売買委託手数料等がマイナス要因となりました。また、保有有価証券とベンチマークとの騰落率の差異もかい離要因としてあげられます。

■今後の運用方針

今後も米国の企業の株式を主要投資対象とする投資信託証券への投資を通じて、実質的に米国の企業の株式に投資を行ない、CRSP USトータル・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）（ベンチマーク）に概ね連動する投資成果を目指して運用を行なってまいります。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

■ 1 万口 (元本10,000円) 当たりの費用の明細

項 目	第 1 期		項 目 の 概 要
	(2023. 3. 22~2024. 4. 15)		
	金 額	比 率	
信託報酬	7円	0.054%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率。期中の平均基準価額（月末値の平均値）は12,689円です。
（投信会社）	(2)	(0.018)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(2)	(0.018)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.019)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	0	0.000	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数。売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資信託証券）	(0)	(0.000)	
その他費用	34	0.271	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(34)	(0.268)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.003)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	41	0.325	

* 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

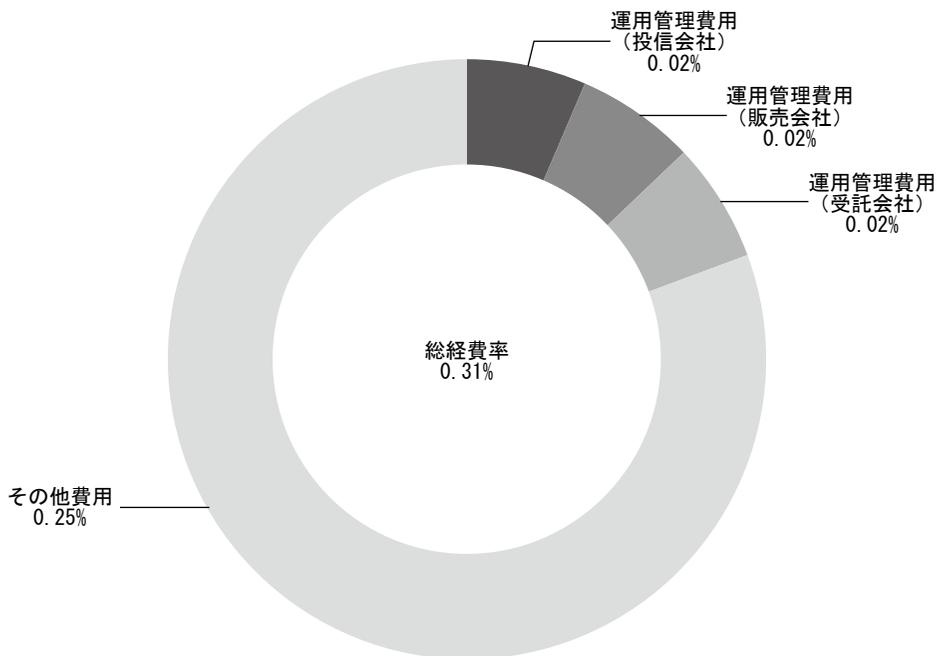
* 「金額」欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.31%です。



*費用は、1万口当たりの費用の明細において用いた簡便法により算出したものです。

*各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

*各比率は、年率換算した値です。

*上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■ 売買及び取引の状況 (2023年3月22日から2024年4月15日まで)

● 投資信託証券

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
外国	口	千米ドル	口	千米ドル
(アメリカ) バンガード・トータルストックマーケット・ETF	31,276	7,193	401	87

*金額は受渡し代金。

*単位未満は切捨て。

*管理上の都合により、口数の単位を調整して表示する場合があります（後掲の「組入資産の明細」において同じ。）。

■ 利害関係人との取引状況 (自2023年3月22日 至2024年4月15日)

期中における利害関係人との取引はありません。

*利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 自社による当ファンドの設定・解約状況

設定時残高 (元 本)	当期設定 元 本	当期解約 元 本	期末残高 (元 本)	取 引 の 理 由
百万円 5	百万円 -	百万円 5	百万円 -	当初設定時における取得とその処分

*単位未満は切捨て。

■ 組入資産の明細 (2024年4月15日現在)

● 外国投資信託証券

銘 柄	当 期 末			
	口 数	評 価 額		比 率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ) バンガード・トータルストックマーケット・ETF	口 30,875	千米ドル 7,808	千円 1,198,354	% 97.5
合 計	口数・金額 銘柄数<比率>	30,875 7,808	1,198,354	
		1 -	<97.5%>	

*評価額の単位未満は切捨て。

*邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

■投資信託財産の構成 (2024年4月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	1,198,354	96.2
コール・ローン等、その他	46,959	3.8
投資信託財産総額	1,245,313	100.0

*評価額の単位未満は切捨て。

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、4月15日における邦貨換算レートは1米ドル=153.46円です。

*外貨建資産(1,226,838千円)の投資信託財産総額に対する比率は、98.5%です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年4月15日)現在

項 目	当 期 末	円
(A)資 産	1,245,313,137	
コール・ローン等	46,958,570	
投資信託受益証券(評価額)	1,198,354,561	
未 収 利 息	6	
(B)負 債	16,035,123	
未 払 金	10,246,325	
未 払 解 約 金	5,565,029	
未 払 信 託 報 酬	210,079	
そ の 他 未 払 費 用	13,690	
(C)純資産総額(A - B)	1,229,278,014	
元 本	809,321,753	
次 期 繰 越 損 益 金	419,956,261	
(D)受 益 権 総 口 数	809,321,753口	
1 万 口 当 たり 基 準 価 額 (C / D)	15,189円	

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注記事項)

・当初設定元本額	5,000,000円
・期中追加設定元本額	1,297,742,540円
・期中一部解約元本額	493,420,787円

■損益の状況

(自2023年3月22日 至2024年4月15日)

項 目	当 期	円
(A)配 当 等 収 益	6,634,740	
受 取 配 当 金	8,508,251	
受 取 利 息	310,684	
支 払 利 息	△2,184,195	
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	121,678,791	
売 買 損 益	152,176,130	
売 買 損 益	△30,497,339	
(C)信 託 報 酬 等	△1,512,121	
(D)当 期 損 益 金 (A + B + C)	126,801,410	
(E)追 加 信 託 差 損 益 金	293,154,851	
(配 当 等 相 当 額)	(10,840,547)	
(売 買 損 益 相 当 額)	(282,314,304)	
(F)計 (D + E)	419,956,261	
(G)収 益 分 配 金	0	
次 期 繰 越 損 益 金 (F + G)	419,956,261	
追 加 信 託 差 損 益 金	293,154,851	
(配 当 等 相 当 額)	(10,840,547)	
(売 買 損 益 相 当 額)	(282,314,304)	
分 配 準 備 積 立 金	126,801,410	

■収益分配金のお知らせ

当期の収益分配は、見送らせていただきました。

■お知らせ

投資制限の追加（デリバティブ取引について、つみたてNISAの対象要件を満たすことを明確にするもの）に係る投資信託約款の変更を2023年12月14日付で行ない、同日付で適用いたしました。